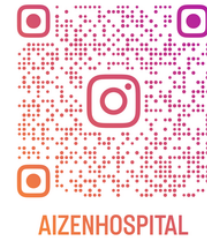


公式Instagram

2025年11月より、愛全病院の公式Instagramを開設しました。
愛全病院での取り組みや行事、出来事を投稿しますのでぜひフォローをお願いいたします。

アカウント名「aizenhospital」で検索、または右のQRコードよりご覧ください。



医療法人愛全会 愛全病院・介護医療院フローレンス 公式Instagram
札幌市南区にある介護医療院併設の609床（病院437床・介護医療院172床）の病院です。
慢性期医療、リハビリを中心とした医療・介護を提供しています。
住所：札幌市南区川沿13条2丁目1番38号
Tel：011-571-5670
🌐 www.aizenkai.or.jp/hospital/aizenhospitalと他1人

広報誌「優」バックナンバー

愛全病院 広報誌「優」は2006年創刊号から最新号まで、愛全会のホームページよりご覧いただけます。



当院について

診療科目：内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科
神経内科・リハビリテーション科・歯科

		月	火	水	木	金
午前	1診	堀本	岡田(昌)	上杉	松井	井手
	2診	岡田(祐)	山田	宮本	岡本	山本 (呼吸器科)
	3診		筑摩 (整形)			筑摩 (整形)
	歯科	笹谷/小崎	笹谷/小崎	笹谷/小崎	笹谷/小崎	笹谷/小崎
午後	1診	井手	堀本	木下	半田	半田
	2診	森谷		森谷	森谷	
	3診	藤田 (整形)			藤田 (整形)	
	歯科	笹谷/小崎	笹谷/小崎	笹谷/小崎/ 榎田	笹谷/小崎	笹谷/小崎



医療法人愛全会 愛全病院
〒005-0813
札幌市南区川沿13条2丁目1番38号
TEL：011-571-5670
FAX：011-572-8005
https://www.aizenkai.or.jp



じょうてつバス「川沿12条2丁目」下車

- 地下鉄南北線[真駒内駅]から
硬石山行(南95番)、石山1条6丁目行(南95番)
- JR札幌駅仮設バス乗場
② 硬石山行(南55番)
- ③ 定山溪線又は豊平峡温泉行(7番)、藤野4条5丁目行又は豊滝行(7番)

優

愛全病院 広報誌
2026 Spring Vol.24

生命を大切にする心
思いやりを大切にする心
学ぶことを大切にする心

トピックス

- ◆ 脳神経センターについて
- ◆ 認知症ケアチーム (DCT) の活動
- ◆ 当院の機能について
- ◆ 新任医師のご紹介



脳神経センター



上杉 春雄 副院長
脳神経センター長

主な対象疾患

パーキンソン病（パーキンソン症候群）、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、重症筋無力症、ALS（筋萎縮性側索硬化症）、脳卒中（脳梗塞）、など

- ◆ 大学病院や急性期専門家との連携を密にし、つなぎ目なく慢性期の神経診療に移行することを目指します
- ◆ 新規に転院して来られた方にも専門医療を引き継ぐと同時に、新しい目で適切な方針を検討し、在宅復帰支援や入院加療を行って参ります
- ◆ 進行期の神経難病であっても、リハビリテーション部をはじめとした他科他部門と協力しながら、人間らしく生きていくための応援をさせて頂きたいと考えています

認知症ケアチーム

(Dementia Care Team : DCT)

● 認知症ケアチームとは

認知症ケアチームは、認知症のある患者さまが、安心して入院生活や治療を受けられるよう、多職種が連携して支援を行う専門チームです。

● 当院の認知症ケアチームメンバー

認知症専門医、認知症看護認定看護師（2名）、社会福祉士、作業療法士など多職種で構成しています。



森谷 祐介 医師
脳神経内科

● 当院の認知症ケアチームの取り組み

- ・ 毎週火曜日に各病棟を巡回し、認知症・せん妄ケアの実施状況の把握や助言を行っています。
- ・ 病棟担当と共に、認知症やせん妄のある患者さまへの対応を多職種で検討しています。
- ・ 認知症やせん妄の基礎知識・アセスメント・対応方法に関する定期的な研修会を開催しています。

● 当院の認知症ケアチームの特徴

当院の認知症ケアチームには、認知症専門医・認知症看護認定看護師が在籍しており、専門的な視点から患者さまの状態を評価・分析することが可能です。また、作業療法士・社会福祉士がそれぞれの専門性を活かし、多職種によるチームで包括的な評価、分析、対応を行っています。さらに、非薬物療法（看護・介護・ケア）と薬物療法を適切に組み合わせることで、症状の改善を図るとともに、病棟における認知症ケアの質の向上を支援しています。



愛全病院、介護医療院フローレンスでは このような状態の患者さまを受け入れしています

当院は急性期医療後の多機能病院として、以下のような状態・疾患をお持ちの患者さまの受け入れを行っております。術後の療養が必要な患者さまや加齢による全身機能の低下や複数の疾患を合併し症状が複合的に現れている患者さま、中長期の治療やリハビリが必要な患者さまなど様々な対応が可能です。

- ① 人工呼吸器管理が必要な方
- ② 神経難病疾患の方
- ③ リハビリテーションが必要な方（脳卒中、骨折、廃用症候群など）
- ④ 継続的な医療行為が必要で長期療養が必要な方（酸素吸入、痰吸引など）
- ⑤ 住宅・施設等では受入れ困難な医療行為（管理）が必要な方（経鼻経管、点滴等）
- ⑥ その他、住宅、施設選定中、ご家族の負担軽減目的等で一般的な入院（入所）を希望される方



各職種が協働し、柔軟な連携で 最適な医療・ケアの実現を目指します

140名からなるリハビリの専門職員が、医師や看護師、介護職員など多くの職種と連携した多職種によるリハビリテーションを実施しています。入院前から患者さまおひとりお一人の心身の状態やさまざまな要望などを確認し、「日常生活の回復に向けたリハビリ」を中心に「悪化を防止するリハビリ」「悪化のスピードを抑えるリハビリ」など目的に合った高度なリハビリ医療を展開しています。

新任医師のご紹介



菅谷 聖 歯科医師
歯科
(月～金曜日 勤務)



筑摩 雅彦 医師
整形外科
(火、金曜日 勤務)



山本 岳 医師
呼吸器内科
(金曜日午前中 外来)